

政党政治を終わらせる スピーカーを使わない静かな選挙



- Do** 議員や上級国民のみが利権をむさぼる政党政治を終わらせる
- Be** 国民が暮らす人々が幸せになる
- Have** 次の世代が若者が子どもたちが希望と勇気を持つ

幸せを祈り呼ぶ男



大津 したろう

無所属

基本姿勢

- 「挨拶する」ことを大切にします。そして「何かお手伝いすることはありますか?」と一歩踏み込んでコミュニケーションをとります。
- 目の前の「気づき」から問題点を洗い出し、課題をさらに良くすることを発見し、より良い状態に変化させるために行動します。
- これからどうしたいですか? どううらやましいですか? 未来志向で問いかけ、目の前の問題解決を図ります。

プロフィール

- 立憲民主党 大津したろう(旧名:大津伸太郎)
- 昭和42年(1965年)4月19日生まれ 北海道第5区 小選挙区 無所属
- 過去の政治活動: 立憲民主党 2013年 第23回参院選(三重県)

初閣議で直ちに決定! すぐにやること

- *イベルメクチン特例承認、早期治療キットの全国への配布、新型コロナウイルス5類増強へ格下げ
- *奨学金制度の抜本改革、すべてを無償扱いに、過去30年さかのぼり納付された貸与奨学金を学生・元学生へ全額返還
- *人材派遣会社の中抜き率、労働者に公開することを義務化&上乗規制を設ける
- *シングルマザー&ファーザー、双子、三つ子など多胎児育児支援、金銭的&保育・看護的援助
- *「ヤングケアラー」を支援、子供たちの教育を受ける権利を保護し、発達を支援する法整備
- *現代の奴隷制度である外国人技能実習制度の抜本的改善

公約

- 税制改革「累進型消費税」の導入、所得税、法人税、相続税など一切無し、公平で公正な納税
- 憲法改正 自衛隊から国際災害救助隊派遣へ
- 基本安保条約&日米地位協定の廃止
- 原爆被爆者救済 すべてを国庫 障害作業のみに特化する
- 現職山形県知事長片岡聡一さんを首謀指名 内閣総理大臣へ
- 特別会計にメスを入れる

何に 何のため のくらしを明らかにする。そして適切に振り分ける

- 外国為替基金特別会計 財源約130兆円を社会保険費へ
- 新たなベンチャーインカムの導入!
- 免疫力を高め、コロナ騒動を収束させよう! 日本人、健康増進計画

池田まきプロフィール

- 1972年5月24日生まれ。厚別区在住。
- シングルマザーとして二人の子どもを育てる。
- 介護、福祉の仕事をしたがら、NPO法人一社、社会福祉士、介護支援専門員、社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、防災士などの資格を取得。●1997年東京都板橋区に採用、14年間福祉事務所勤務。高齢・障害・児童・ひとと暮らし生活保護などの福祉行政に参事。●2011年北海道に移住、アソシエーション・アール・カール 内閣府地域活性化推進課副課長、被災地支援はじめ福祉と地域活動、まちづくりなどに取り組む。●2015年3月北海道大学公共政策大学院を修了。●2017年10月第48回総選挙で立憲民主党公認で初当選(比例北海道)。得票数は女性候補の中で全国1位。

池田まきオフィシャルWEBサイト
<https://ikemaki.jp/>

池田まき

比例区は 立憲民主党

「いのち」と「暮らし」、「尊厳」を守る!

誰ひとり置いてきぼりにしない社会をめざして

池田まき 衆議院議員 1期目の国会活動

- 子ども総合基本法など通算14本の法案 議員立法を提出 本会議審議5回 委員会 質疑5回!!
- 所属委員会/2017年から厚生労働委員会 環境委員会。現在、法務委員会、決算行政監視委員会、災害対策特別委員会、委員会、災害対策特別委員会、委員会、災害対策特別委員会、委員会、災害対策特別委員会
- 立憲民主党北海道第5区選出 都代表

池田まきの5つの政策

- 1** いのちを守る ヨウラインの確保
科学的知見に基づく新型コロナ対策の強化、被災・被災対策、医療など命をつなぐケア、ヨウラインの確保、食の安全確保の強化、核の廃絶から国民の命を守る
- 2** 尊厳と人権 女性の尊厳回復 子どもの人権保障
困難を抱える女性支援法(仮称)の創設、子どもと総合支援法の成立、教育無償化の推進
- 3** 雇用と経済 格差を正す
格差是正に向けた資金底上げ、雇用の安定、年収1,000万円超層以上の所得増進、消費税率5%引き下げ
- 4** 社会保障と福祉 ベーシックサービスの保障
これに必要となる医療や介護、保育、教育などを生産していく必要を基本法的サービスとして保障
- 5** 平和と憲法 憲法三原則の堅持
国民を擁護する政治、専守防衛、平和と外交の推進

変えよう。

社会福祉士 介護福祉士 精神保健福祉士

児童虐待やDVや性暴力を受けても、被害者に加害者になれる。社会から見ても見ぬふりをされた子どもたちを、私、池田まきは置いてきぼりにしない。

非正規労働、共働きが当たり前でも、非正規でも報われない。現場にいたらかわらぬ雇用も暮らしも苦しい現実を私、池田まきは知っている。

一緒に変えよう。今度こそ、誰ひとり置いてきぼりにしない。誰ひとりと言えない社会に変えよう。誰もか尊厳をもつて、ふつと尊厳ある社会に「変えよう」。

池田まき

49歳

立憲民主党公認

和田よしあきプロフィール

- 昭和46年10月10日生まれ(50歳)。
- バウ・インターナショナルスクール・早稲田大学商学部を卒業、三菱商事株式会社にて20年間勤務(ペルー1年、インドに5年駐在)、自民党北海道第五区支部長に就任・平成28年4月衆議院北海道第五区補選で初当選・平成29年10月2期目当選 令和2年9月内閣府大臣政務官(管内閣)

【職 業】 ・テニス・ラグビー・ダイビング
・キックボクシング・旅行・料理

【得意な分野】 ・食材哲学

【家 族】 ・妻一苗子(町子国孝次女)と長女の3人

【好きな言葉】 ・至誠天に通ず・失敗は成功の糧

【好きな食べ物】 ・カツカレー・唐揚げ・たこ焼き

自民党 比例代表も 自民党へ

愛する北海道を前へ。

和田よしあき 5つの政策

- みなさまの「いのち」と「暮らし」を守ります!
- 日本の底力でみなさまの「未来」を切り拓きます!
- みなさまの「夢」が実現される 社会を創ります!
- みなさまの「健康」と「安心」をより確かなものに!
- 北海道の魅力を活かし みなさまの「豊かさ」を勝ち取る!

私の決意

私の政治活動の根底にあるのは、北海道と家族への愛です。みなさまの心に寄り添い、大切な暮らしを守り抜きます。今の課題に向き合い、北海道の明日を切り拓きます。どうぞ私、和田よしあきにみなさまの想いを託してください!



和 田 よしあき

50歳

自民党公認

市民と野党 政権交代へ

比例は

日本共産党

とお書き ください

いまこそ変えよう あなたの声で!

小選挙区5区は 橋本みかへ

なにより、「いのち」が、ぶれずに、「つらぬく」

「たれ字どもも殺さない」愛国憲法を掲げ、2015年、安保法制を許さない全国的な運動のなか、道5区補選で日本共産党の候補者として決意。市民と野党の共同の力を尽くし、安保法制廃止・立憲政治の回復を、粘り強く活動を続けました。

市民連合と4政党が結んだ政策合意の実現へ、政権交代を促し、強力な日本共産党国会議員を目指すため、みなさんと力を合わせて頑張る決意です。

国民に冷たく富層に手厚い、中小企業に厳しく大企業は優遇する新自由主義の政治を終わらせ、「いのち」と暮らしを何よりも大切にすべく、新しい政治へチャレンジします。

●働く人の使い捨てをやめさせ 8時間働けばふつと暮らせる社会に

●お金の心配なく、学び、子育てできる社会に

●コロナで苦しんでいる中小企業、農林水産業を支援し、地域経済を立て直します

●消費税は5%に減税、富裕層、大企業の優遇をなくし、税金の不公平を止めます

●気候危機打開と一体に災害に強い社会をつくります

暮らしと家計応援する政治に切り替えてこそ、コロナ危機から経済と社会を立て直すことができます。

「コロナ危機で浮き彫りになった医療・公衆衛生を再生強化します」

プロフィール 1970年10月、厚別区で生まれ育ち。民謡(江差道分)で日本一、まさこいソランで仲間と大賞受賞(三好なごい)。鉄線・運送業で経理、福祉施設で事務職をしながら、多い時にはトリプルワークで3人の子を育てる。職場を良くするため労働組合をつくり、日本共産党と出会う。動物とガーデニングが好き。



橋本みか

日本共産党

※この選挙公報は、候補者から提出のあった掲載文を原文のまま印刷したものです。

未来をつくれない人はいない。



令和初の

衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官国民審査

18歳・19歳の皆さんも投票できます！

10.31

投票日

投票時間 午前7時-午後8時

※一部の投票所で投票時間が異なる場合がございます。



もし、投票日に行けない方は

期日前投票

10.20_水-30_土ができます。

投票時間 / 午前8時30分-午後8時

※一部の投票所で投票時間が異なる場合がございます。
詳しくはお住まいの市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

今回から！ 新型コロナウイルス感染症で
宿泊・自宅療養等されている方へ

特例郵便等投票ができます。

※詳しくはお住まいの市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。



新型コロナウイルス感染症対策を！

投票所では、マスク着用、手指の消毒にご協力ください！

ノブコブからのメッセージも公開中！
選挙特別サイトがオープン！

